

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	アンケートで「介護計画の話し合いをしていない」と回答した家族が数名いた。毎月カンファレンスを行い、話し合い現状が変化した時は計画書の見直しを行い、家族と話し合いを持ち計画書を変更している。	再度、計画書についての具体的な説明と話し合いをする。	利用者の現状を詳しく伝え、ホームでより良い暮らしが出来るか、家族が、電話及び訪問の際要望を聞き計画書に繋げる。	6ヶ月
2	35	年1回の災害時避難訓練の実施。と処方箋又はおくすり手帳を入れた緊急時持ち出し品の整備、長期停電をを踏まえ、安全な避難先の確保。	緊急時の持ち出し品(おくすり手帳・保険証)の整備。 停電時の避難場所の確保。	停電時の避難場所確保・・・会社と話し合い、避難場所を決める。 緊急時用の袋を準備し整備する。	3ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。